

音楽科（2学年）

週時間数 1時間

1 学習の手引き

使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学音楽2・3上 ・ 中学音楽器楽 	持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーラスフェスティバル ・ ファイル ・ アルトリコーダー ・ アルトリコーダーデュエット
学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽譜をよく見て、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解できるようしましょう。 ・ 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につけましょう。 ・ 音楽表現を創意工夫することや音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くようにしましょう。 ・ 主体的に表現や鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽に親しみましょう。 		

2 学習の内容

学期	月	題材（学習する時間）	学習内容	備考（評価のもの）
一学期	4月	・ 翼をください	・ 歌詞の内容や曲想を味わい音楽の重なりやパートの役割を理解し、曲にふさわしい表現を工夫して合唱する。	・ 観察 ・ ワークシート ・ 歌のテスト
	5月	・ 構成創作 ・ 鑑賞「フーガ短調」	・ 反復・変化・対照などの構成に関心を持ち、音の重なりを楽しむ。 ・ 曲の構成と曲想の関わりを理解しそのよさや美しさやパイプオルガンの響きを味わいながら聴き根拠を持って批判などする。	
	6月	・ アルト・リコーダー	・ 楽器の音色や響きと双方の関わりを理解し、創意工夫を生かした表現で演奏する。	・ 観察 ・ 実技テスト ・ ワークシート
	7月	・ 夏の思い出 ・ サンタルチア ・ COSMOS ・ 合唱コンクール自由曲	・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	・ 観察 ・ 実技テスト ・ ワークシート
		＜夏休み＞		
二学期	9月	・ 合唱コンクール自由曲	・ 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して合唱する。	・ 観察 ・ ワークシート ・ 歌のテスト
	10月	・ 鑑賞「交響曲第5番」	・ 曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう。	・ 観察 ・ ワークシート
	11月	・ ボディパーカッション	・ 身体を使って音楽を創作し、音の重なりを楽しむ。	・ ワークシート ・ 発表
	12月	・ リコーダーアンサンブル	・ 楽器の音色や響きと双方の関わりを理解し、創意工夫を生かした表現で演奏する。	・ 発表
		＜冬休み＞		

三 学 期	1月	・歌舞伎「勸進帳」	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。	・観察 ・ワークシート
	2月			
	3月	・卒業式・予餞会の歌	・曲の構成や曲想の変化を生かして合唱する。	・観察 ・ワークシート

3 評価の観点と内容・方法

観 点	内 容	方 法
知識・技能	・曲想と音楽の構造などとの関り及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱・器・創作の技能を身に付けるようにする。	・観察 ・実技テスト ・定期テスト
思考・判断 ・表現	・曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。	・観察 ・ワークシート
主体的に学 習に取り組 む態度	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組んでいる。 ・自分で課題を見つけ粘り強く取り組んでいる。	・観察 ・ワークシート